



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
コード番号 4301 URL <http://www.amuse.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）畠中 達郎
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 （氏名）宮腰 俊男 TEL 03-5457-3358
四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,755	△37.0	627	△56.6	673	△53.0	336	△60.6
25年3月期第1四半期	9,138	9.7	1,445	38.0	1,431	41.6	853	49.0

（注）包括利益 26年3月期第1四半期 391百万円（△56.2%） 25年3月期第1四半期 892百万円（50.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	37.97	—
25年3月期第1四半期	96.37	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	21,280	15,914	72.8
25年3月期	23,043	15,680	66.2

（参考）自己資本 26年3月期第1四半期 15,485百万円 25年3月期 15,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—				
26年3月期（予想）		22.50	—	22.50	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期（予想）の第2四半期末及び期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 7円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,050	0.7	2,410	21.6	2,420	21.8	1,460	23.9	164.84
通期	31,250	1.2	3,530	△13.7	3,560	△16.2	2,150	△13.3	242.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	9,311,760株	25年3月期	9,311,760株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	457,437株	25年3月期	456,389株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	8,854,632株	25年3月期1Q	8,858,418株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の発表日現在において、平成25年5月14日に公表いたしました連結業績予想は修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第1四半期連結累計期間の経営成績)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減	増減率 (%)
営 業 収 入	9,138	5,755	△3,382	△37.0
営 業 利 益	1,445	627	△818	△56.6
経 常 利 益	1,431	673	△758	△53.0
四 半 期 純 利 益	853	336	△517	△60.6

〔経済状況〕

我が国経済は、新政権の経済政策や日銀の金融政策への期待感から円安、株高傾向が続き、輸出や個人消費の持ち直しなど、マインドの改善にも支えられ景気回復基調となっております。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入57億5千5百万円（前年同四半期比37.0%減）、営業利益6億2千7百万円（前年同四半期比56.6%減）、経常利益6億7千3百万円（前年同四半期比53.0%減）、四半期純利益3億3千6百万円（前年同四半期比60.6%減）となり、事業が集中した前年同四半期に比べると大幅な減収減益ではありますが、アーティストマネジメント事業・メディアビジュアル事業とも、第2四半期以降により多くの事業を予定しており、概ね計画通りに推移しております。

＜営業収入＞

- ・ 当社アーティストが主演や演出を手がける舞台公演が減少
- ・ 大型作品がなくDVD販売収入が大幅に減少

上記要因などにより、減収となりました。

＜営業利益、経常利益、四半期純利益＞

全体的には、減収要因により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	6,736	4,727	△2,008	△29.8
メディアビジュアル事業	1,983	494	△1,488	△75.0
コ ン テ ン ツ 事 業	418	533	114	27.3
合 計	9,138	5,755	△3,382	△37.0

(セグメント利益)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	1,544	814	△730	△47.3
メディアビジュアル事業	39	△63	△103	—
コ ン テ ン ツ 事 業	85	131	46	54.0
調 整 額	△224	△254	△30	—
合 計	1,445	627	△818	△56.6

〔アーティストマネジメント事業〕

営業収入47億2千7百万円（前年同四半期比29.8%減）、セグメント利益8億1千4百万円（前年同四半期比47.3%減）となり減収減益となりました。

〔主な事業〕

- ・ イベント収入：ONE OK ROCK、Perfumeのコンサートツアーなど
- ・ 出演収入・CM収入：サザンオールスターズ、福山雅治、大泉洋など
- ・ 印税収入（新譜）：桑田佳祐ライブDVDなど
- ・ ファンクラブ収入：サザンオールスターズのファンクラブ会員収入など

<営業収入>

- ・ イベント収入（舞台公演の実施）が減少
（前年同四半期は地球ゴージャスや佐藤健出演の「ロミオ&ジュリエット」などの舞台公演を実施）
- ・ 商品売上収入が減少
（前年同四半期は福山雅治ライブDVDを2タイトル発売）
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

〔メディアビジュアル事業〕

営業収入4億9千4百万円（前年同四半期比75.0%減）、セグメント損失6千3百万円（前年同四半期は3千9百万円のセグメント利益）となり、減収減益となりました。

〔主な事業〕

- ・ 大泉洋主演邦画「グッモーエビアン！」
- ・ 洋画「ジャッジ・ドレッド」
- ・ 台湾ドラマ「スクリー・ガールー発逆転婚！！」
などのDVD販売

<営業収入>

- ・ 大型作品がなく、DVD販売収入が大幅に減少
（前年同四半期は「三銃士/王妃の首飾りとダ・ヴィンチの飛行船」、「カイジ2人生奪回ゲーム」、「一命」、「1911」などを販売）
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

〔コンテンツ事業〕

営業収入5億3千3百万円（前年同四半期比27.3%増）、セグメント利益1億3千1百万円（前年同四半期比54.0%増）となり、増収増益となりました。

〔主な事業〕

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfumeなどによる旧譜楽曲の販売
及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

貸与報酬の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	23,043	21,280	△1,762
純資産 (百万円)	15,680	15,914	233
自己資本比率 (%)	66.2	72.8	6.6
1株当たり純資産 (円)	1,722.80	1,748.90	26.10

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	490	△1,301	△1,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	△559	△308	251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231	△158	73

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は212億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ17億6千2百万円減少いたしました。主な要因としましては、流動資産「仕掛品」の増加、固定資産「投資有価証券」の増加要因などはありませんが、流動資産「現金及び預金」の減少要因などが上回り、全体としては減少しております。

当第1四半期連結会計期間末の負債は53億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億9千6百万円減少いたしました。主な減少要因としましては、流動負債「営業未払金」の減少、流動負債「未払法人税等」の減少などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は159億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円増加いたしました。主な増加要因としましては、「四半期純利益」の計上などによるものであります。この結果、自己資本比率は72.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17億5千3百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には63億7千3百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は13億1百万円（前年同四半期は4億9千万円の獲得）となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益及び営業債権の減少に伴う資金増加要因等はありませんが、法人税等の支払額及び営業債務の減少に伴う資金減少要因等が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億8百万円（前年同四半期は5億5千9百万円の使用）となりました。

これは、主に投資有価証券の取得による資金減少要因などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億5千8百万円（前年同四半期は2億3千1百万円の使用）となりました。

これは、主に配当金の支払に伴う資金減少要因などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,646,930	8,895,415
受取手形及び営業未収入金	3,387,783	2,570,853
商品及び製品	1,041,752	1,114,293
仕掛品	1,183,288	1,497,299
貯蔵品	39,494	53,949
その他	1,191,654	1,265,618
貸倒引当金	△308,627	△277,257
流動資産合計	17,182,276	15,120,172
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	988,736	988,510
土地	1,760,487	1,760,487
その他（純額）	76,288	83,165
有形固定資産合計	2,825,512	2,832,163
無形固定資産	215,362	205,179
投資その他の資産		
投資有価証券	927,692	1,194,719
その他	1,898,076	1,933,550
貸倒引当金	△5,674	△5,521
投資その他の資産合計	2,820,093	3,122,748
固定資産合計	5,860,968	6,160,091
資産合計	23,043,245	21,280,263

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,437,426	3,583,696
未払法人税等	954,542	150,127
役員賞与引当金	37,200	—
返品調整引当金	37,000	4,743
その他	851,089	692,187
流動負債合計	6,317,258	4,430,754
固定負債		
退職給付引当金	910,318	852,302
役員退職慰労引当金	16,472	16,472
その他	118,408	66,581
固定負債合計	1,045,199	935,355
負債合計	7,362,457	5,366,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	1,694,890	1,694,890
利益剰余金	12,598,860	12,799,412
自己株式	△481,250	△483,664
株主資本合計	15,400,325	15,598,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,272	16,223
為替換算調整勘定	△153,578	△129,391
その他の包括利益累計額合計	△144,306	△113,168
少数株主持分	424,769	428,858
純資産合計	15,680,788	15,914,153
負債純資産合計	23,043,245	21,280,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
営業収入	9,138,558	5,755,912
営業原価	6,789,238	4,406,952
営業総利益	2,349,319	1,348,959
返品調整引当金繰入額	1,040	—
返品調整引当金戻入額	—	32,257
差引営業総利益	2,348,279	1,381,216
販売費及び一般管理費	902,552	753,545
営業利益	1,445,727	627,671
営業外収益		
受取利息	1,847	1,449
受取配当金	908	4,109
為替差益	—	10,045
受取手数料	1,018	4,051
持分法による投資利益	6,713	—
貸倒引当金戻入額	—	31,523
その他	4,562	967
営業外収益合計	15,049	52,147
営業外費用		
事業組合投資損失	1,170	—
為替差損	27,678	—
持分法による投資損失	—	3,766
固定資産除却損	47	2,805
その他	418	1
営業外費用合計	29,314	6,572
経常利益	1,431,462	673,246
税金等調整前四半期純利益	1,431,462	673,246
法人税、住民税及び事業税	500,376	151,837
法人税等調整額	51,878	161,544
法人税等合計	552,255	313,381
少数株主損益調整前四半期純利益	879,207	359,864
少数株主利益	25,494	23,618
四半期純利益	853,712	336,245

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	879,207	359,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,225	6,951
為替換算調整勘定	14,515	24,187
その他の包括利益合計	13,290	31,138
四半期包括利益	892,497	391,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	867,003	367,383
少数株主に係る四半期包括利益	25,494	23,618

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,431,462	673,246
減価償却費	51,619	49,844
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,989	△31,523
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,200	△37,200
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,040	△32,257
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,759	△58,016
受取利息及び受取配当金	△2,755	△5,558
持分法による投資損益 (△は益)	△6,713	3,766
事業組合投資損益 (△は益)	1,170	—
固定資産除却損	47	2,805
営業債権の増減額 (△は増加)	△1,065,238	669,059
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△63,539	△401,007
営業債務の増減額 (△は減少)	941,573	△853,729
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△67,538	32,125
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	178,405	△51,634
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	169,254	△211,072
その他	78,889	△117,070
小計	1,651,226	△368,222
利息及び配当金の受取額	1,522	5,522
法人税等の支払額	△1,175,853	△941,224
法人税等の還付額	13,669	2,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	490,564	△1,301,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	—	1,500,000
有形固定資産の取得による支出	△11,607	△12,226
無形固定資産の取得による支出	△7,301	△30,191
投資有価証券の取得による支出	△550	△260,000
貸付けによる支出	△44,153	—
貸付金の回収による収入	868	716
その他	3,525	△6,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△559,218	△308,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△168	△2,413
配当金の支払額	△222,404	△134,142
少数株主への配当金の支払額	△6,642	△19,530
その他	△2,676	△2,776
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,892	△158,863
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,865	14,768
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△291,680	△1,753,292
現金及び現金同等物の期首残高	8,026,411	8,126,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,734,731	6,373,043

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネジメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	6,736,677	1,983,046	418,834	9,138,558	—	9,138,558
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	11,860	183,099	15,073	210,033	△210,033	—
計	6,748,538	2,166,146	433,907	9,348,591	△210,033	9,138,558
セグメント利益	1,544,699	39,788	85,522	1,670,010	△224,283	1,445,727

(注) 1. セグメント利益の調整額△224,283千円には、セグメント間取引消去15,487千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△239,770千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネジメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	4,727,869	494,988	533,054	5,755,912	—	5,755,912
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	15,772	54,367	28,734	98,874	△98,874	—
計	4,743,641	549,355	561,789	5,854,786	△98,874	5,755,912
セグメント利益 又は損失(△)	814,330	△63,581	131,721	882,470	△254,798	627,671

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△254,798千円には、セグメント間取引消去821千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△255,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。